

ネットワークポリマー 第34巻 (2013)

総目次

報 文

- ヘミアセタールエステル部位を有する新規メタクリ
ラートの合成とリワーク型樹脂への応用
岡村 晴之・初瀬 達也・白井 正充…………… (2)
- n*-ブチルアルデヒドを用いたクレゾールノボラック
樹脂の合成と性質：
柔軟性をもつフォトレジスト材の開発
山崎 博人・竹内 勇磨・古本 貴久・
黒岩 貞昭・河目 俊充…………… (9)
- 改質剤の *in situ* 重合法によるポリベンゾオキサジ
ンの強靱化
平尾 昂平・賀川 美香・大山 俊幸・
高橋 昭雄…………… (19)
- Hybrid Organic-Inorganic Films through Crosslinking
Reaction Based on Siloxane Based Polymers
Ali DEMIRCI, Jun MATSUI, Masaya MITSUISHI,
Akira WATANABE, and Tokuji MIYASHITA …… (28)
- myo*-イノシトールを多官能モノマーとして用いた
ネットワークポリマーの合成
須藤 篤・沖世 修平…………… (66)
- セルロース誘導体を用いたキラル特性をもつネット
ワークポリマーの合成
塚崎 裕希・本楯 憲仁・山田 良幸・生越 友樹・
山岸 忠明…………… (72)
- 水蒸気爆砕リグニンを利用したエポキシ樹脂の合成と
バイオマス由来エポキシ樹脂硬化物の作製
川野 裕介・大山 俊幸・高橋 昭雄・
中村 嘉利…………… (77)
- フルフリルアルコール樹脂粒子の開発
松本 泰宏・富安 敬・村井 勇太・坂本 淳・
木村 純奈…………… (122)
- 植物油脂からの湿気硬化型接着剤の設計と架橋構造の
耐加水分解性への影響
乾 純・佐藤 慎一・松本 幸三・遠藤 剛…………… (128)
- ベンジル構造と消失型担持体を用いた天然リグニン由
来ネットワーク型高分子の設計と調製
(1) ネットワーク基材の調製と評価
青柳 充・船岡 正光…………… (135)
- Reductive Coupling of Carbodiimide by Samarium
(II)Diiodide and its Application to Synthesis of
Networked Polymers
Shinya MAEDA, Kazuhide MORINO,
and Takeshi ENDO…………… (172)
- アルキルボランを用いたラジカル重合系熱硬化性樹脂
の高耐熱化
村木 孝仁・天羽 悟・師岡 寿至・香川 博之・
相馬 憲一…………… (178)
- ZrO₂ ナノ微粒子をマルチビニル架橋剤として用いた
透明ハイブリッド材料の設計
一条 祐輔・松本 陸・箱崎 翔・榎本 航之・
齋藤 悠太・鳴海 敦・川口 正剛…………… (185)
- カルコン部位含有ジメタクリラートの合成とそのハイ
ブリッドUV硬化系への応用
岡村 晴之・上田 勇太・白井 正充…………… (196)

総 説

有機ガラス形成物質の緩和時間の一般的性質と複素弾性率の予測式

稲田 禎一 (207)

エポキシドと CO₂ から得られる五員環カーボナートとアミンとの開環重付加によるネットワークポリヒドロキシウレタンの合成と熱挙動

前田 真也・須藤 篤・遠藤 剛 (298)

ポリビニルホルマール樹脂による脂環式エポキシ樹脂の強韌化

越智 光一・松浦 一貴・原田 美由紀・松田 悦郎・立花 耕平 (306)

五員環環状カーボナート、ジチオカーボナート構造を持つスチレン系ポリマーとアミン類の反応およびネットワークポリマーへの応用

宮田 高浩・松本 幸三・米森 重明・渡部 昌司・遠藤 剛 (316)

層状シリケート化合物を添加して合成したノボラックから作製したフェノール樹脂ナノコンポジットの構造と物性

松本 明博・大塚 恵子・木村 肇・井出 勇・関 徹 (323)

小角 X 線散乱法によるフェノール樹脂ゲル化メカニズムの解析

和泉 篤士・中尾 俊夫・柴山 充弘 (330)

ノート

Bio-based Composites from Epoxidized Plant Oil and Cellulose Gel

Takashi TSUJIMOTO, Emi OHTA, and Hiroshi UYAMA (85)

ヒドロキシメチル基やアシル基の反応性を利用したエポキシ樹脂の開発

大塚 恵子 (37)

フェノール樹脂の最近の進歩

稲富 茂樹 (45)

天然ポリフェノールの構造制御と材料化技術

船岡 正光 (90)

天然素材を用いるネットワークポリマー

宇山 浩 (102)

ブロック共重合体を改質剤としたエポキシ樹脂系ポリマーブレンド

岸 肇 (144)

オキセタン樹脂の反応性と硬化性材料への応用

佐々木 裕・栗山 晃 (151)

ポリウレタン改質エポキシ樹脂の構造と物性

山田 英介 (212)

UV 硬化性ハイパーブランチポリマーおよび環状オリゴマーの合成と性質

工藤 宏人 (233)

感光性フィルムの特性と応用

村上 泰治 (253)

現像時の高分子反応に基づくエンブラへの感光性付与

大山 俊幸 (261)

ネットワーク形成を利用する紫外光リソグラフィ用レジストポリマー

白井 正充 (272)

極限量子ビームで創る超微細構造体

関 修平 (279)

解 説

DSC, TG, TMA のネットワークポリマーへの応用
 岩佐 真行…………… (222)

UV 印刷インキの特徴と応用
 奥田 竜志…………… (245)

薬・理・工とイノベーション
 山崎 龍…………… (229)

「大人の目」と「子供の目」
 山田 輝久…………… (294)

研究開発の難しさ
 木村 純奈…………… (343)

解 説「分析・物性評価」シリーズ

非定常法による熱物性計測方法
 八木 貴志…………… (54)

温度波を用いた熱拡散率・熱伝導率測定
 森川 淳子・橋本 壽正…………… (110)

高熱伝導性複合高分子材料の熱伝導率測定
 上利 泰幸…………… (160)

ゲルの階層的な内部構造と走査型顕微光散乱
 和田 真人・古川 英光…………… (286)

ネットワークポリマーの高周波誘電特性測定法
 馬路 哲…………… (336)

巻 頭

日本を再生するイノベーション
 杉江 和男…………… (1)

樹脂材料の開発とセレンディピティ
 福井 太郎…………… (65)

セレンディピティ（幸運を掴み取る能力）は努力で舞
 い降りる
 有田 和郎…………… (121)

ネットワークポリマーとエレクトロニクス—
 高橋 昭雄…………… (171)

究極のネットワーク構造形成を目指して
 篠谷 賢一…………… (231)

若手研究者の目

信念をもって仕事を進める
 溝部 祐司…………… (60)

研究者としての喜び
 三角 潤…………… (119)

縮んでも縮まなくても使えるネットワークポリマー
 佐藤 絵理子…………… (167)

「リソグラフィと光架橋・硬化材料」特集にあたって
 白井 正充…………… (232)

化学構造としてのネットワークポリマーと「ネット
 ワークポリマー」誌
 大山 俊幸…………… (297)